

【別紙様式1】 平成27年度 農政部 施策推進方針

＜基本情報＞

部等名	農政部	施策推進方針 コード	06	構成施策数	11
作成 責任者名	農政部長 土屋 俊亮	照会先 グループ	農政部農政課 政策調整グループ（内線 27-126）		

＜達成目標の設定＞

1 部等の達成目標 [当該政策分野において実現を目指すべき具体的な姿]

本道の農業・農村は、安全・安心で良質な食料の安定的な生産・供給をはじめ、国土や環境保全、美しい景観の形成など多面的な機能を発揮するとともに、食品加工や観光など幅広い産業と結びつき、地域経済を支える基幹産業として重要な役割を担っている。

しかし、TPP問題をはじめ、農家戸数の減少や高齢化、付加価値率の低い産業構造、全国を上回る人口減少の進行など、厳しい状況に直面している。

こうした中、国は、新たな「食料・農業・農村基本計画」を策定し、国内外の新たな需要の取り込み等を通じて農業や食品産業の成長産業化を進める産業政策と、農業・農村の多面的機能の発揮を進める地域政策を車の両輪として、施策を展開することとしている。

道では、こうした政策の見直しを踏まえ、「第4期北海道農業・農村振興推進計画」の下、本道の持つ「3つの価値(力)」を最大限に引き出す施策を展開する中で、地域の経済・社会を支える農業と活力ある農村の形成を図るため、次のとおり取り組む。

- ・需要に応じた安全・安心な食料の安定供給とこれを支える持続可能な農業の推進
- ・北海道農業・農村を支える意欲ある人づくり
- ・農業生産の基本となる優良農地の確保・整備と効率的な利用
- ・農業を核とした産業展開と快適で豊かな農村づくり
- ・ホッカイドウ競馬の推進

＜北海道の持つ「3つの価値(力)」＞

- 1「基本価値（生産力）」の強化、2「付加価値（競争力）」の創出、3「多面的価値（地域力）」の発揮

【参考】総合計画の「めざす姿」への位置づけ [「1部等の達成目標」の該当箇所に○を付す]

世界に躍進する産業	ゆとりと安心のある暮らし	個性と活力に満ちた地域
■ 民間主体の自立的な経済社会 ○	■ 安全・安心が確保され、冬快適・暮らし満足度の高い社会 —	■ 多様なネットワークに支えられ持続可能で活力ある地域 —
■ 国内外との競争に負けない力強い産業が展開する経済社会 ○	■ 循環と共生が定着した持続可能な社会 —	■ 個性豊かで国内外を魅了する地域 —
■ 個人が能力と可能性を発揮し、安心して働ける経済社会 —	■ 多様な価値・豊かさを選択し実現できる社会 —	■ 地域主権型社会にふさわしい主体性・自立性に基づく地域 —

2 施策体系 [「1部等の達成目標」の実現に向け、当該政策分野において展開する施策の体系]

部等の達成目標	施策コード	施策名
<ul style="list-style-type: none"> ・需要に応じた安全・安心な食料の安定供給とこれを支える持続可能な農業の推進 ・北海道農業・農村を支える意欲ある人づくり ・農業生産の基本となる優良農地の確保・整備と効率的な利用 ・農業を核とした産業展開と快適で豊かな農村づくり 	0601	農業行政と農業・農村振興対策の推進
	0602	安全・安心な食料の安定供給
	0603	環境と調和した農業の推進
	0604	農産の振興
	0605	畜産の振興
	0606	農業技術の普及推進
	0607	農業の担い手の育成・確保と農業経営の総合的な体質強化
	0608	適切な農地利用の推進と優良農地の確保
	0609	農業農村整備の推進
	0610	農村活性化対策の推進
・ホッカイドウ競馬の推進	0611	道営競馬の推進